

報道関係者 各位

## 新型インフルエンザ感染者の死亡について(135例目)

平成21年12月31日、埼玉県さいたま市より、「新型インフルエンザ患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

報道機関 各位

記者発表資料

平成21年12月31日(木)

問い合わせ先

保健福祉局 健康増進課

担当：嘉悦

電話：829-1287 (内)2921

## 新型インフルエンザ患者の死亡について

さいたま市内において、新型インフルエンザ患者の死亡が確認されましたので、次のとおりお知らせします。なお、報道に際しては、お亡くなりになった方及びご家族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。

### I. 患者の概要

市外（県南部）在住の1歳男児

（12月25日に、人工呼吸器を使用して治療を受けておられる旨公表した方です）

### II. 基礎疾患

特記事項無し（新型インフルエンザ用ワクチンの接種歴及び家族等のインフルエンザ様疾患の有無：調査中）

### III. 患者の経過

12月24日（木）午前2時ごろ、38.2℃の発熱が出現。自宅で様子を見ていた。

同3時40ごろ、痙攣が出現したため近医（病院）へ救急搬送される。

同5時ごろ、同病院へ入院。体温40.4℃、痙攣が持続し意識障害を認める。簡易検査でA型インフルエンザ陽性が確認されたため、インフルエンザ脳症による痙攣重積発作として、タミフル投与を含めた治療を開始。

同9時ごろから呼吸状態が悪化し、お昼ごろ気管内挿管のうえ人工呼吸器管理となる。

同14時ごろ、継続的な人工呼吸器管理を目的に同病院からさいたま市内の医療機関（病院）に転送される。その後、同病院からさいたま市保健所に対して連絡がなされた。

25日（金）埼玉県衛生研究所でPCR検査を実施したところ、新型インフルエンザ感染が確認された。

入院後、同病院で、抗インフルエンザウイルス薬投与を含む治療を継続していましたが、甲斐なく、12月31日、午前0時30分にお亡くなりになりました。

### IV. 死因

ウイルス性脳症（新型インフルエンザ感染による）